

様式第4のル（第4条、第5条関係）

（表）

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方法		
	地下設置	有・無		機器			
	道路下設置	有・無		材料			
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗装材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 <sup>ずい</sup> 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
橋への取付け設置	有・無	運転状態の監視装置		要・不要（有無）			
配管の諸元	配管	延長	km	配管系の警報装置		要・不要（有無）	
		外径	mm	安全制御装置		要・不要（有無）	
		厚さ	mm	圧力安全装置		要・不要（有無）	
		材料		圧力安全装置の材料			
		条数	条	漏洩検知装置		要・不要（有無）	
	継手	最大常用圧力		kPa	漏洩検知装置	流量測定	秒
		弁の材料				圧力測定器設置間隔	km
		溶接管継手材料		漏洩検知口設置間隔		m	
		フランジ式継手材料		緊急遮断弁		要・不要（有無）	
		絶縁用継手材料		緊急遮断弁設置間隔		km	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保安設備	危険物除去装置		要・不要（有無）		ポンプ	種類・型式		
	感震装置等		要・不要（有無）			全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔		km		吐出量	kl/時	
		強震計	設置間隔	km		基数	基	
	性能				ポンプ室の構造	壁		
	通報設備		要・不要（有無）			床		
	警報装置の種類					柱		
	化学消防自動車		要・不要（有無）			はり		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数	台		屋根		
			設置場所			窓		
		巡回監視車	台数	台		出入口		
			設置場所			階数		
	資機材倉庫設置場所					建築面積	m <sup>2</sup>	
	資機材置場設置間隔		km			延べ面積	m <sup>2</sup>	
	予備動力源の容量				ピグ取扱い装置	有・無		
保安用接地		有・無		消火設備				
標識等	位置標識設置間隔		m					
	注意標示設置間隔		m					
	注意標識設置場所							
その他必要な事項								